超音波探傷試験(フェーズドアレイ法)

概要

通常の超音波探傷試験とは異なり、フェーズドアレイ法ではビーム角や焦点深さの多様な設定を探 触子もしくはウェッジの交換をせずに行えます。1操作で広い範囲の探傷が可能な為、きずを素早く検 出することができます。

また、ボタン一つで一般探傷モードに切り替えることが可能で、規格に則った検査も可能です。この 二つのモードを併用することにより、広範囲を探傷でき、工数の削減を実現し、日々の検査作業効率の 向上が期待できます。

探傷装置及び探傷状況



• PhasorXSフェーズドアレイ搭載超音波探傷器 • PhasprXSによる探傷状況

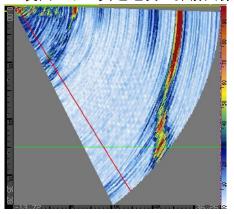


セクタースキャンによる探傷画像

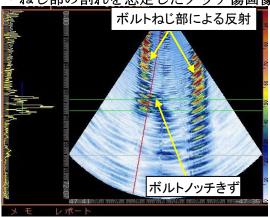
・ボルト探傷状況



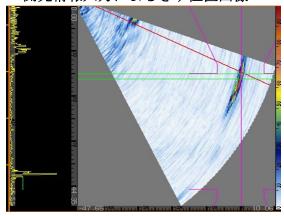
・裏面からの貫通亀裂の探傷画像



・ねじ部の割れを想定したノッチ傷画像



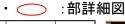
・開先情報入力によるきず位置画像

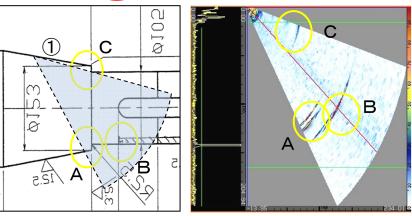


・車軸部探傷状況

•車軸





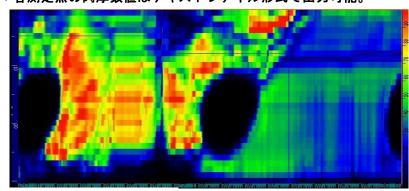


●リニアスキャンによる探傷画像

・フランジニ枚割れの分割形32エレメントによる画像(Cスコープ画像)

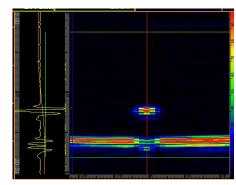


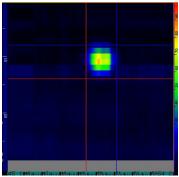
*各測定点の肉厚数値はテキストファイル形式で出力可能。



STB-A2のφ4の分割形32エレメントによる画像(B・Cスコープ画像)







東洋検査工業株式会社

本 社

〒640-8306 和歌山市出島31-5 TEL 073-471-1311 FAX 073-474-6211 URL https://www.toyo-kensa.co.jp/

大阪支店 大阪営業所

非破壊関連 TEL 072-245-0825 インフラ関連 TEL 072-245-5013 和歌山営業所 TEL 073-476-1711 鹿島営業所 TEL 0299-92-7481 技術ソリューション部 TEL 073-476-1211 インフラ技術センター TEL 073-471-1811